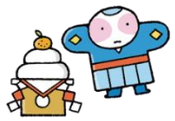
食育だより



No.5　2025年(令和7年)1月　　道上小学校 栄養教諭　古屋 佑希実

1月24日～1月30日は福山市学校給食週間でした

学校給食週間は、学校給食の歴史や役割について理解を深めようという１週間です。いつも食べている給食に目を向けて、給食の役割について考えてみましょう。

給食っていつから始まったの？

今から約135年前の明治22年です

今の給食と
くらべたり、ご家庭で
給食の思い出を話したり
してみませんか？

今から約130年前の明治22年に山形県にある小学校で、おにぎり・焼き魚・漬物をふるまったことがはじまりとされています。

戦争で給食が中止に…！

学校の運動場も畑になるなど、給食を作るどころではなくなります。

戦争が終わった昭和21年12月24日、外国から脱脂粉乳や缶詰などの食料が届けられ、給食が再開されました。トマトシチューや脱脂粉乳などでした。

食べ物が簡単に手に入るようになった今、給食は栄養バランスだけでなく、行事食・外国の料理・旬など、みなさんに知ってほしいことを取り入れています。

現在の給食

安心安全で衛生的

温度が確実に上がっているか75℃以上1分間を確認します。サラダなどの和え物は、加熱した後冷却しています。

手作り

カレーやシチューのルウはバターと小麦粉から手作りしたり、だしを給食室でとったりしています。

地産地消の推進

福山や広島でとれた食材をできるだけ使っています。神辺でとれた白菜・大根などもあります。

道上小学校の給食は、地域の農家さんからも直接野菜が届いています。

さつまいも

白菜

ねぎ

その他大根やキャベツなど

産地直送で新鮮

新鮮でおいしい

生産者さんの顔が分かって安心

保護者の方へ

福山市学校給食週間では、学校給食の様々な取り組みについて紹介するパネル展を行っています。道上小学校の近辺では、かんなべ市民交流センター・北部市民センターで展示されました。福山市HP や公式Instagram等でも給食についての情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

FUKUYAMA_KYUSHOKU

Google Classroom配信中！ クラスコードは「 5mdb4u2 」です。

食育だよりはホームページにも掲載しています。ぜひカラーでご覧ください。